

The screenshot shows the 'JM Cabinet (JAMA支援ツール)' application window. The left pane displays a hierarchical tree view of product data, including items like 'PRODUCT-01', 'ASSEMBLIES-01', and 'PARTS-01'. The right pane shows a table with columns for '進捗状況', '調査依頼時JAMAシート情報', and '調査済'. The table contains data for 'PRODUCT-01', including '納入部品番号', '提出部品番号', '納入部品名称', '納入部品質量[g/部品] (自動計算)', '設計変更番号', '仕入先コード', and '仕入先情報'.

JAMAシートによる含有化学物質調査回答業務の改善

◇業務のビジュアル化

1. 業務の流れを考慮した操作性
2. ファイルエクスプローラー感覚の画面

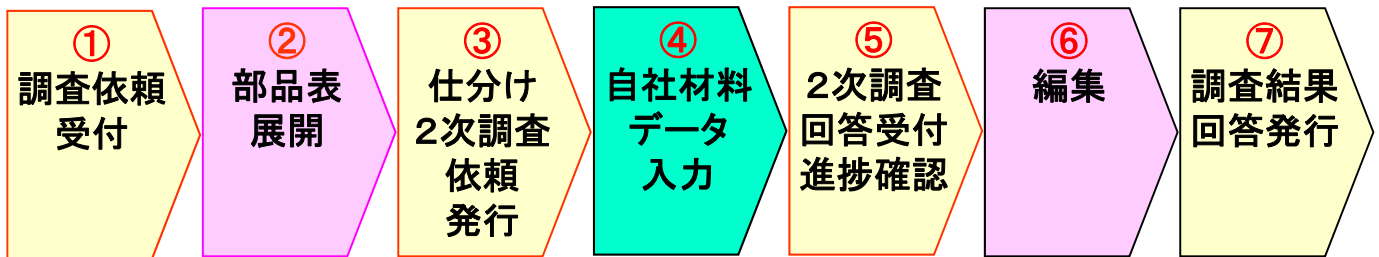
◇部品・材料・化学物質のデータベース化

1. JAMAシート相互データ交換(CSV)
2. 外部の部品表(BOM)を活用(インポート)
3. 材料・化学物質の質量集計

■ JM CabinetによるJAMAシート運用の概要

カーメーカーからのJAMAシートによる調査依頼から調査結果の回答までの業務の流れをビジュアル化し部品・材料・化学物質データのデータベース化による業務効率の向上を図ります。

また今後の化学物質管理の新制度にも役立てることができます。(REACH・JAMP)

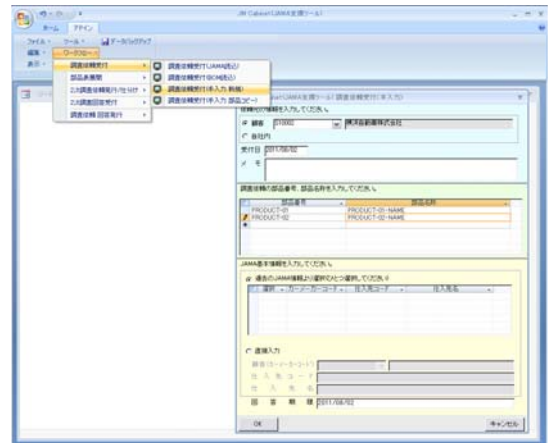


①調査依頼受付

カーメーカー等依頼元からの調査依頼のJAMAシートを読み込みます。このとき受付番号が発行されます。この受付番号が今後の進捗管理のキーとなります。

自社での内部調査等の場合は手入力でも調査依頼を作成することができます。

- ※JAMAシートとはJAMA/JAPIA統一データシートです。
- ※読込むJAMAシートはJAMAシートから出力されるCSVファイルです。

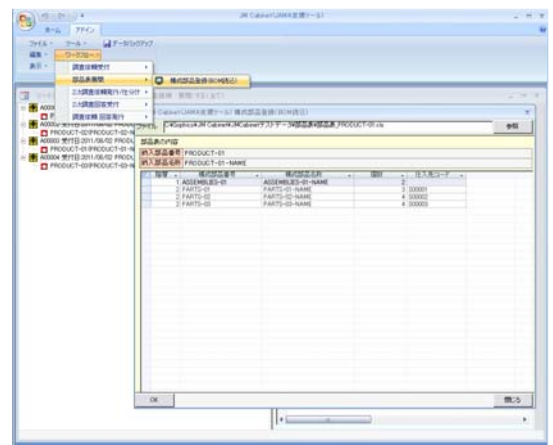


②部品表展開(BOM展開)

調査依頼の製品(部品)に対して既存システム(生産管理、製品構成管理)からの部品表(エクセル)でJM Cabinet内に取込みます。

また、外部データがない場合でも JM Cabinet上でエクスプローラ感覚で簡単に部品の構成を作成できます。

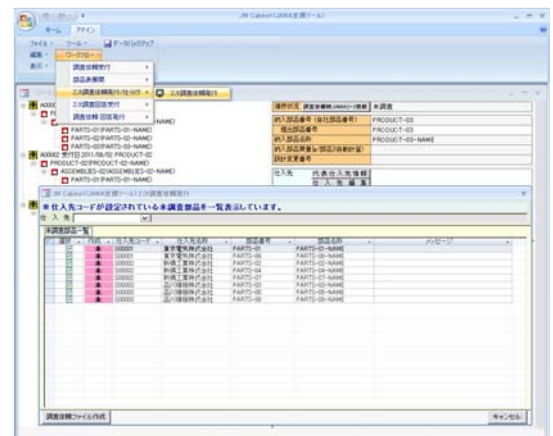
- ※ 取込みのフォーマットはSAPからのエクセルファイルに標準対応しています。またJAMAシートの階層をBOMとして取り込むこともできます。取込みのフォーマットに関してはご相談ください。



③仕分け、2次調査依頼

取込んだ部品のうち 未調査のものを仕入先別に仕分けし、調査用JAMAシートを作成します。このシートを元に仕入先に2次調査依頼を行います。

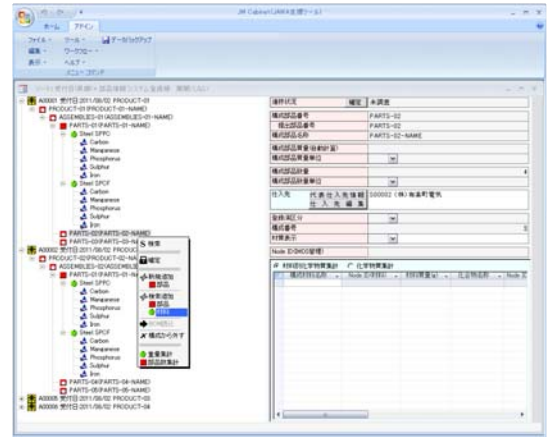
- ※作成するJAMAシートとはJAMA/JAPIA統一データシートに読込める形式のCSVファイルです。



④ 自社データ入力

自社で製造する部品または仕入先がJAMAシート以外で回答してきた部品の材料・化学物質を入力します。

入力したデータを「確定」にすると調査済みで編集不可となり納入先へ回答用JAMAシートを作成可能となり、またデータの信頼性確保その後の誤操作防止にも役立ちます。



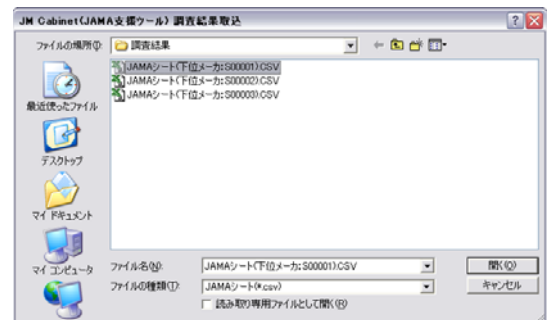
⑤ 2次調査回答受付・進捗確認

仕入先が回答してきたJAMAシートをJM Cabinetに取込みます。

取込んだデータは調査済み(「確定」)となり、編集不可となります。

受付番号単位・製品(部品)単位に進捗を確認し、下位部品がすべて調査済みになったら、その製品(部品)を「確定」にし編集不可とします。

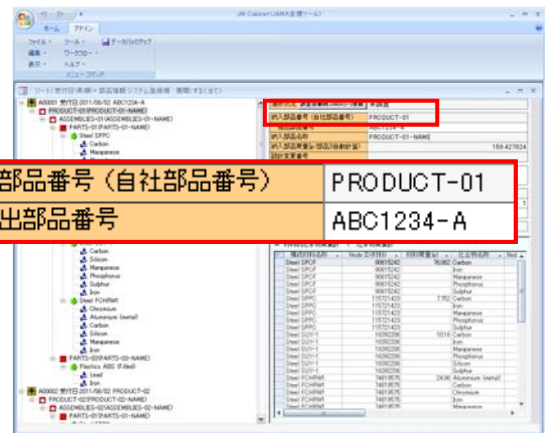
※取込むJAMAシートとはJAMA/JAPIA統一データシートから出力されたCSVファイルです。



⑥ 編集

元の部品番号を変えずに、回答のときだけ使う部品番号を入力できます。

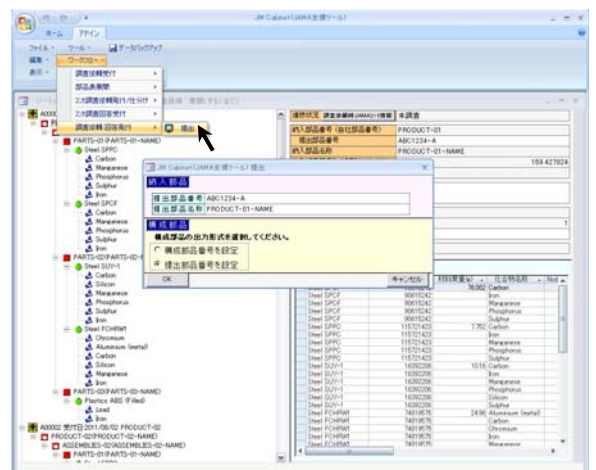
納入部品番号(自社部品番号)	PRODUCT-01
提出部品番号	ABC1234-A



⑦ 調査結果回答発行

カーメーカー等からの調査依頼元に対して、受付番号単位にすべての製品(部品)が調査済みで「確定」になっていることを確認し、回答用JAMAシートを作成します。

※回答用JAMAシートとはJAMA/JAPIA統一データシートに読み込み可能なCSVファイルです。



■ JM Cabinetの便利機能

◆材料・化学物質集計

製品・部品単位に材料分類・材料・化学物質の質量集計ができます。

◆再調査依頼機能

JAMAのバージョンが変わった、あるいはエビデンスの有効期限になった等の理由により再調査依頼も簡単に対応可能です。

◆バックアップ機能

JM Cabinet内のデータベースをすべてZIP形式で任意の場所にバックアップできます。

■ JM Cabinetのオプション機能

◆添付文書管理機能

MSDSや各種エビデンス等の文書を管理できます。部品・材料・化学物質に紐付け可能です。

◆共用照会(逆展開機能)

化学物質→材料→部品→最上位部品の共用を照会できます。

◆SOCエビデンス管理

SOC非含有エビデンスの提出依頼から回答取込、上位への集約・回答までをJAMAシート同様管理ができます。

◆英語・中国語対応

◆部品数集計

一部のカーメーカーへ報告する部品数の集計もできます。

◆回答済みJAMAシートの読込み機能

既にお持ちのJAMAシートをJM Cabinetに登録することができます。それを利用して新たなJAMAシートを簡単に作成できます。

■ JM Cabinetの保守について

◆QA対応

JM Cabinetの使用上のお問合せ、運用上のご相談等に対応いたします。(メールまたは電話)

◆バージョンアップ対応

JM Cabinetバージョンアップ版のご提供
JAMAシートバージョンアップ対応版のご提供
(但しJAMAシートの構造が変更になる場合は別途有償バージョンアップになることがあります。)

動作環境

OS	S	Windows 7 , Windows 8 , Windows8.1
メモリ		4GB以上推奨
ディスプレイ		1,024×768以上を推奨
ソフトウェア		Microsoft ACCESS 2007 Runtime , Excel 2007～
その他		JAMA/JAPIA統一データシート V2.04 V2.05 V2.10 ~ V2.40 に対応。これ以外のバージョンにつきましては弊社にお問い合わせください。

●このパンフレットの記載内容は、2016年11月現在のものです。

●製品仕様及び画面は、改良のため予告なく変更させていただく場合があります。

●無断での転用、コピーはご遠慮ください。

※Microsoft, Windows, 及びInternet Explorerは、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標または商標です。

※その他このパンフレットに掲載されている会社および製品名・ロゴマークは各社の商標または登録商標です。



株式会社 ソフィックス

〒115-0044

東京都北区赤羽南1-19-8赤羽KMビル2F

TEL.03-3598-9051 FAX.03-3598-9052

ホームページ

<http://www.sophics.co.jp/>

■ご相談、お問い合わせは下記まで・・・